

## 令和5年度 附属学校研究支援・特色化にかかわる事業実施報告書

事業の名称	義務教育学校の中核を構成するリーダーシップ・フォロアーシップを育む協働学習プログラムの開発
事業実施代表者名	附属釧路義務教育学校長 早勢 裕明
実施附属学校園名	附属釧路義務教育学校（後期課程）
事業内容 （実施内容について、500～1,000字以内で記述）	<p>国内においても過疎化が急速に進む道東地域では、『地域の担い手』育成を念頭においたリーダーシップ教育及び、フォロワーシップ教育が重要になる。本研究は、リーダーシップ・フォロアーシップを育む汎用性のある学習プログラム開発に取り組むものである。</p> <p>リーダーシップ教育は、これまで学校内において、特別活動等を中心に経験的に指導されてきたが、教育課程の中で体系的・系統的に意図的に研究・指導されることが少なかった。</p> <p>そこで、協働的な学習におけるリアルタイムでの即時的な映像、iPadを活用して収集したり作成したりした情報等の教材開発や効果的な活用方法について研究することで、リーダーシップ・フォロアーシップの柱となる資質・能力である社会的協働性やリテラシー、コミュニケーション力が育まれるとともに、公立学校に対して、「リーダーシップ・フォロアーシップを育む協働学習プログラム」について情報提供ができると考えた。</p> <p>具体的には、これらの研究を推進するために前期課程では、本経費でiPadを購入し、子供たちの協働的な学習場面におけるリーダーシップ・フォロアーシップの発揮についての見取りを行ったり、教材の提示や成果物の編集、遠隔地との学習等、様々な場面で活用した。また、後期課程では、本校教員2名がApple Distinguished Schools Leadership Academy 2023に参加し、授業や研修等で協働的な学びを実現したり、成果物を外部に発信したりする方法を習得し、前期課程の取組の充実・発展を図った。</p>
成果と課題 （活動の成果と課題について、500字程度で記述）	<p>継続的にリーダーシップ・フォロアーシップの育成に向けた教育課程の改善と子供たちの個別最適化と協働的な学びの一体化による教科指導及び総合的な学習の時間、特別活動等の教育活動の充実を図ることにより、学校評価や関係者評価において「子供たちが自分の強みを生かして学習している」「子供たちの課題発見、問題解決能力の力が高まっている」などの観点で高く評価されている。また、近隣のみではなく各地の地教委が本校の取組について高い関心をもっており、要請に応じて、義務教育学校の取組と合わせて説明や講義を行ったり学校公開を行ったりしている。</p> <p>今後も継続して、教育課程の改善と教科等指導を中心とした教育活動の充実、家庭や地域と連携した学習フィールドの拡大等に取り組むとともに、実践の書籍化やセミナーの開催を通して汎用性のあるものへと進化させていく必要がある。</p> <p>加えて、若手教員の資質・能力の育成に力を入れ、優れたミドルリーダーの育成のための環境整備が望まれる。</p>

<p>今後の発展性  (残された課題の解決方策及び取組の方向性について、500字程度で記述)</p>	<p>義務教育学校（9年間）の中で、各教科等の目標や活動内容に応じ、学習課題や自身の考え、その根拠等を、他者と共有することで「主体的・対話的で深い学び」を実現させ、リーダーシップ・フォロアーシップの柱となる資質・能力である社会的協働性やリテラシー、コミュニケーション力を育むためには、今後一層の視覚的情報の教材化、ICT機器の環境整備を進める必要がある。</p> <p>加えて、学習指導要領においては、「情報活用能力」を学習の基盤となる資質・能力と位置付け、教科等横断的にその育成を図るとともに、その育成のために必要なICT環境を整え、それらを適切に活用した学習活動の工夫と充実を図ることとしている。この点からも、継続的にICT環境整備を進めることが喫緊の課題といえる。</p> <p>また、本事業による「リーダーシップ・フォロアーシップを育む協働学習プログラム」については、ホームページ上で実践事例として随時、積極的に情報提供するとともに、授業力向上セミナー等を通して、今後も提案していく予定である。</p>
<p>事業の公表状況  (事業をHPで公開した場合、又は新聞等に掲載された場合、当該媒体名、掲載日等を記入)</p>	<p>附属釧路義務教育学校Webページ (ADS認定)  <a href="https://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_chu/study/seminar7.html">https://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_chu/study/seminar7.html</a></p>

(注) 当該事業に係る写真等の参考となる資料がある場合は、この事業報告書に添付すること。